

## 校章



### 校章の由来



平成22年9月に、広島市立大学芸術学部教授 及川久男先生を座長とする校章制定会議を発足させ校章図案の公募を行ったところ、幼稚園児から大学生、一般の方々まで、県外からの17作品を含め、258作品もの応募がありました。第1次審査、第2次審査、そして最終審査を厳正に行った結果、東大阪市にお住まいの、駒井 瞭 様の図案が最優秀賞に選ばれ、新たな校章の図案として採用されることになりました。

この図案は、海波弾む出島を背景とし、陽を受けて伸びゆく双葉や萌える若葉をモチーフにしています。児童生徒同士、児童生徒と教職員、保護者・地域と学校が手を取り合って触れ合う温かな交流の中に、広島「ひ」、特別の「と」、支援の「し」の文字を組み合わせ、本校が希望に向かって、明るく元気にたくましく、光の道を進む喜びをデザインしたものです。21世紀をリードする広島市立広島特別支援学校が、力強く飛翔発展する勇姿を象徴しています。